

YMTヒストリー

第9回 ユーザー様の、工程短縮を 実現します。



弊社は4年前の前々回日本国際工作機械見本市(JIMTOF)から、工程短縮というキーワードを打ち出しています。これは、10年ほど前からの弊社なりの時代の読みがあつてのことです。地産地消の流れには必然性がある。これから市場が拡大する新興国への生産移転は益々進むことになる。そうなる、日本では機械が遊ぶことになる。その機械でユーザー様が何を始められるのか？そこに思いを致しました。新興国の生産現場を見ますと、大量生産は出来るようになっていますが、少量や中量の生産は、得手ではない様に観察できました。そこで、ここに日本の機械加工工業の活路が見いだされるのではないかと推測しました。欧州の機械加工現場を訪問すると、どうも日本と異なる思想の下に生産ラインが編成されているように思えました。大量生産の場合、日本は加工時間短縮のために加工機を単能機化させそれを並べ、高速の大量生産を実現しています。しかし、例えばドイツでは一台の機械を多機能化し色々な加工をさせているのです。そこで欧州では、機械に取り付ける道具には様々なものがあり進化発展しています。日本も、多種少量生産に生き残りのひとつの道筋があるのならば、これら欧州の道具はきつとお役に立つはず、と考えました。お役に立ちそうに当社が扱える工具を時間を掛けて増やしてきました。写真のネジ転造工具アルコも正しくそのようなコンセプトから扱う様になりました。ネジ転造機無しでも、旋盤内でネジ転造が出来ますので、ご好評をいただいています。無論これらの工具は、ただ海外から持ち込むだけでは意味がありません。ラインインストールのご指導から、アフターサポートメンテナンスまで、一貫して出来るようになって初めてユーザー様のお役に立つことができます。弊社が、工程短縮の構想から実現まで時間が掛かった背景には、その要求を満たすべく人材の育成期間が必要だったことがあります。弊社の営業は総体的に若く、まだまだ不十分で改善すべき点は多いのですが、日本の製造業に寄与すべくそこは正しく所存ですので、今後とも皆様の「ご指導」「指摘」の程を伏してお願ひ申し上げる次第です。

社員発！特集記事 『長野豪雪被害』

2月14日夜半から16日朝にかけて、関東甲信越地方に観測史上最大の積雪量の大雪が降り、死者も出るなど各地に多大な被害が発生しました。

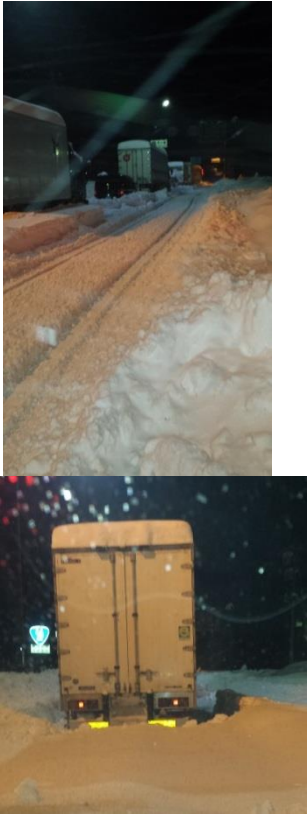


都心を中心に交通網も麻痺し、仕事に影響が出た方も多いのではと思います。当YMT通信編集チームの私木村もその被害者の一人で長野県の碓氷バイパスにて14日夜から17日夕方までの約3日間、車で立ち往生となってしまいました。

14日に石川県内のお客様との商談を終え、北陸道から上信越道経由で帰社の途中雪が降り始め、上信越道信濃町ICにて通行止めの為一般道へ、行けるところまで行くことと頑張りましたが碓氷バイパス中軽井沢付近でついに行く手を阻まれ3日間車中で過ごすこととなりました。付近にガソリンスタンドやコンビニもあり、食糧等に困ることとはなく大事には至りませんでした。

自衛隊の災害派遣隊も派遣され除雪、道路開通作業の為に一生懸命に活動をいただきましたが、現場にいた人間として感じたのは情報の遅さです。ただでさえ不安を感じている状況の上、いつ開通するか、除雪作業はどの程度進んでいるのか、スマホとにらめっこしていましたが新しい情報はなかなか得られず更に苛立ちを感じました。

そんな中、近くの公民館では炊き出しをしていただいたり、付近の住人の方々から「自身も身動きが取れず大変な状況の中、声をかけていただいておりますが差し入れていただいたり人の温かさに触れた3日間でした。



山田マシンツール 特殊機械工具 ・ 輸入工具 のご紹介

Best of the Roulette vol.2

第二回 ベスト オブ ローレット



技術の真剣勝負！



詳細は、担当営業まで
お問い合わせ下さい...

【技術力重視の真剣勝負です】

- ✓ 材料不問
- ✓ 使用ツールメーカー不問
- ✓ 転造部門・切削部門同時募集

作品募集期間 2014年4月～2014年12月末日

YMTTニュース 第9回

今回は昨年12月に行われた、2つのイベントについて書かせて頂きます。

まずは毎年恒例の社員旅行が12月の祭日5日〜7日の2泊3日でプーケット島、ピピ島、ジエームズポンド島の3島を渡る旅程で行われました。

2年前も社員旅行にてクット島で楽しみました。今年も魚が見えるスポットに船を止めてシュノーケリングを行いました。

しかしながらプーケット島とピピ島は2004年12月26日に起きたスマトラ島沖地震による大津波の影響が大きく、タイスタフによると、それ以前と比べて、魚が大分少なくなっている様です。

あれから9年も経ちますが、自然災害の爪あとが深く、恐ろしさを感じました。

プーケット島からピピ島に移動する道中の島々は、何千年も前から自然の力で出来たのか、写真の通りすばらしい光景で、今でも目に焼きついています。



もう一つのイベントは、YMTTのあるAMATANA KORN 工業団地で毎年年末に行われるAMATAマラソン(今回は12月15日に行われた)に弊社営業アシスタントのпатタマ(ニックネーム:モン)が、見事3年連続4度目の優勝を果たした事です。

写真の右がпатタマで隣はAMATAのオーナーです。
元々小説家で実業家、現地ではそのサクセスストーリーが映画化されるほどの超有名人。
こんな方に表彰されるとは、弊社自慢のスタッフです。

新入社員紹介

『マーキングシステム事業部 小番 康吉』

小番 康吉

今回の新入社員紹介は、マーキングシステム事業部の小番康吉君です。
自己紹介をお願いします。
ー 埼玉県出身で昭和63年生まれの25歳です。
趣味は何ですか？

ー スポーツ全般が大好きで、特にフットサルは平日の夜でも行くくらいハマっています。
会社の第一印象は如何でした？

ー 社長から入社初日に将来のビジョンを語って頂き、夢のある会社だと思いました。
今後の抱負は？

ー 先輩社員の営業テクニックや商品知識を自分のものにし、一人前の営業に早くになりたいです。

マイタウン台東

『ビジーボー』

ナンのお店のカレー&ナンはおいしく食べられちゃいます。(笑)

うおー!!! 出ました。紹介しておきながらなんでもが私はんまり本格的なインドカレーが好きではありません。

しかし、このお店のカレー&ナンはおいしく食べられちゃいます。(笑)

特徴は日本人でも食べやすいカレーの味とナンが旨い。カレーを食べに行くと「ナン」は脇役じゃないですか？
ここは違います。ポリウムもありますので一度「賞味ください」(BY DEB)



店の外観



地図



普通のナンでこの大きさ!



巨大ナン+カレー



山田マシンツール マーキング装置 ・ 刻印機 のご紹介

新型ドットマーカ XM700



XM700の特徴

- 先端スタイラスを電磁力で振幅させ、ドットマーキング。
- タッチパネルでテキストの設定変更が可能。
- キーボード・パソコン不要。
- バッテリーをベルトに巻き、電源コンセントなしで打刻可能。
- 消耗品が少なく、メンテナンスも簡単。
- マーキングエリア内であれば、要望通りの文字サイズで打刻可能。
- 初めてでも操作が簡単。

新発売!

詳細は、担当営業までお問い合わせ下さい...